

平成30年度 工事監査の結果に対する措置状況

・松戸市中央消防署建設工事

1 工事場所

松戸市松戸新田114番地の5

2 工事概要

(1) 契約金額 当初の契約金額 1,190,160,000円
変更後の契約金額 1,229,261,400円
(平成29年12月21日契約変更)

(2) 工期 自 平成29年 3月24日
至 平成31年 1月31日

(3) 施工業者 株式会社 湯浅建設

(4) 工事内容 ア 消防署増築
イ 消防局改修
(ア) 1階防火相談室改修
(イ) 3階資料室改修
(ウ) 5階屋上改修
ウ 擁壁
エ 外構
(ア) 舗装
(イ) 給油取扱地下貯油槽
(ウ) ホースタワー

(要望・検討事項の要旨)

○ 供用年数の検討について

本建物の供用年数について、65年を想定しているとのことだが、目標使用年数を100年超としている自治体もあることから、今後は長期使用施設

の建て替えの計画に際し100年使用の是非を検討するよう要望する。

(措置報告の概要)

建築物の100年使用について調査したところ、日本建築学会の標準仕様書において鉄筋コンクリート造の建物について仕様を確認することができた。

このことから消防施設として市民生活を守る役割を担う施設(災害時に活動拠点となる施設)の鉄筋コンクリート造の建て替え等を行う際の目標使用年数は100年使用を前提とし、長期的に建物の構造体の耐久性に関する性能を確保できる計画及び設計を行っていくこととする。「改善確認済」

(要望・検討事項の要旨)

○コンクリート打設について

建物及び周囲に築造した擁壁のコンクリート打設面について、コンクリートが一体化していないコールドジョイントが斜めに発生していることが散見されたことから、コンクリートを一体化してコールドジョイントが発生しない施工管理を検討するよう要望する。

(措置報告の概要)

コールドジョイントの防止対策については、コンクリート打重ねの時間間隔を短くし、バイブレーター等の適切な使用による締め固めの徹底を行う施工計画、管理を実施することとする。「改善確認済」

(要望・検討事項の要旨)

○基礎杭のデータ整理について

基礎杭のデータは1本ごとに整理されていたが一覧表にまとめられていなかったことから、杭の支持層への貫入が確認できるデータを一覧表にまとめるなど、データ整理について検討するよう要望する。

(措置報告の概要)

杭の精度データについては一覧表を作成した。基礎杭データについては、今後の工事において、一覧表を作成することとする。「改善確認済」